



お陰様で 創業二十周年を迎えさせていただきました！



代表取締役 小笠原公彦

拝啓 春暖の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
このたび弊社は創業二十周年を迎えることができました。
これもひとえに、日頃より太陽光、蓄電池、V2Hの技術とサービスをご愛顧いた
だいております皆様の変わらぬ支援を頂いたからこそ、心より感謝申し上げます。

創業以来、再生可能エネルギーを通じて持続可能な社会の実現に寄与するという一貫した志のもと、「先人の切り開いた今に感謝し仲間と共により良い未来環境を創造します」の理念を掲げ環境に優しいエネルギーソリューションの提供に励んで参りました。

その道のりは決して平坦ではありませんでしたが、皆様からの温かい励ましと信頼が私たちの大きな支えとなりました。

これまでの二十年間、技術は著しく進化し、国の制度も激しく変わっていく中、同時に私たちは多くの変化と挑戦に直面しました。それでも私たちは常に最先端の技術とサービスを追求し、お客様が抱える問題解決に貢献してきた自負があります。そしてこれからも、皆様のより豊かな暮らしと地球環境への貢献を目指し、ひたむきに邁進して参ります。

皆様のお声は、私たちにとって最も大切な財産です。今後とも変わらぬご支持を賜りますようお願い申し上げますと共に、私たちの活動へのご意見やご提案を心よりお待ちしております。

共に持続可能な未来を築いていくために、どうぞ引き続き私たちと手を取り合って歩んでいただければ幸いに存じます。

末筆ながら、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

敬具

ちらし寿司の具材と意味

- 海老**：腰が曲がるまで長生きできるように。赤い色が魔よけとなる。
- れんこん**：穴が開いているので、将来の見通しがきくように。
- 豆**：まめに（勤勉に）働き、まめに（丈夫で元気に）暮らせるように。
- 錦糸玉子**：財宝が貯まるように。
- にんじん**：根をはるように。

こうした縁起のよい具材と共に、季節感のある菜の花や、桃の花の色に似ているでんぶなどが用いられます。



ひな祭「甘酒」と「白酒」と「白」の読みかたによる酒類の違い

- 甘酒（米麴）**：ご飯に米麴をまぜて発酵させたものでノンアルコールです。
- 甘酒（酒粕）**：酒粕に水や砂糖を加えて作ります。加熱するためアルコール分は5%程になります。

「白酒」は読み方によってお酒の種類が異なります。
しろざけ：ひな祭りに用いる甘味の強い酒

アルコール度数は10%前後です。
しろき：新嘗祭や大嘗祭などで、黒酒（くろぎ）とともに 神前に供える白いお酒です。

はくしゅ：にがりざけ。どぶろくなど

バイジュウ：中国の蒸留酒。
（パイチュウ）アルコール度数は30～60度と高いです。

江戸時代に白酒を流行らせた「豊島屋」は江戸時代とほとんど変わらない製法の元祖・白酒を今でも販売しています。

豊島屋HPはコチラから



そらぷろ通信 発行月の変更のお知らせ

いつもそらぷろ通信をご愛読いただき誠にありがとうございます。

弊社では昨今の時勢を鑑みるとともに
省エネ活動や環境保全を目的とした紙の使用量を削減する取り組みの一環として
誠に勝手ながら令和6年度より
そらぷろ通信の発行月を下記のとおり変更させていただきます。
何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。



そらぷろ通信発行月

3月 8月 12月

・不定期ではありますが今後、そらぷろLINEを通じて様々な情報を出していきます。
是非ご登録の程宜しく願いいたします。



そらぷろLINE
ご登録は
コチラから

春の食べられる野草

春の野草には、冬の間に体に蓄積した毒素や老廃物の排出を促進する栄養素が含まれています。
春の野草を食べる習慣は、旬の味を楽しみながらも体に必要な栄養素を取り入れられる、体が喜ぶことにつながります。

【ヨモギ】

天ぷらやおひたし、炊き込みご飯、ヨモギ餅で食べるのがおすすめ。葉を干して煎じたお茶は、
健胃・整腸・貧血など多くの薬効があります。

【ドクダミ】

葉は天ぷらにすると美味しく食べられます。また葉を乾燥させて、胃腸や血液の調子を整える
生薬としてお茶にして飲んだり、揉んで皮膚炎などの薬として使われたりもしています。

【タンポポ】

長い根ごと食用・薬用として食べられる野草です。食用として楽しむ場合は、アク抜きをして
から天ぷらやおひたしに。干して健胃・利尿・解毒の漢方薬としても利用されています。

【ツクシ】

食べる時にはハカマを取り除きます。アク抜きをしておひたしで食べる人が多いです。
ビタミンC・E・カロテンが豊富です。

【フキ(フキノトウ)】

花の部分はフキノトウと呼ばれ、おひたしや天ぷら、味噌と練り込んで食べます。
フキはアクは強いのですが、カリウムや肝機能を強化する苦味成分のアルカロイドを含むため
デトックス効果があるとされています。

【セリ】

三つ葉に似ていますが、セリは5枚葉です。「春の七草」に含まれていて、おひたしや鍋の青味
にぴったりのビタミンや食物繊維が豊富な野草です。

【ノビル】

香りは「ニラ」に似ており、鱗茎や葉をおひたしや酢味噌和え、味噌汁の具として食べると美味
しいです。薬用としては、滋養強壮や喉の不調に利用されています。



株式会社

ソーラープロジェクト大社

本社：〒699-0722島根県出雲市大社町北荒木1057-4

☎ 0120-830-352

お電話受付時間/10：00～19：00・ショールーム営業時間/10：00～17：00・土日曜日にも対応/定休日：水曜日

古事記 崇神天皇偏

日本人には自然の本や石、水、あらゆるものに神様が宿るという考えがあります。祖先から受け継いだ宗教を超えた「おてんとうさまがみているよ」という子供でも分かる教え、それは『古事記』の神々から学んだものでした。日本で一番古く、国家が編纂した公的な歴史書を個人の表現でお伝えしています。至らない点はどうかご容赦の程、宜しくお願い致します。

〈自称たたり神〉

神武天皇が崩御されてからそりゃあいろいろあったんだけど着実に天皇家の血筋は引き継がれていくの。ところが10代目の崇神（すじん）天皇の時代に疫病が流行って沢山の人が亡くなったのね。

民の苦しみと人口減少に崇神天皇が心を痛めていると、ある夜、天皇の夢に三輪山の神の大物主大神が登場して

「その疫病はわしの祟りじゃー。疫病が嫌ならワシをちゃんと祀らんかい！」って言うじゃない。「勝手に人の夢に出てきて祟ってる事を白状するんか？自分を祀って奉納しろって祟れば何でもアリなんかよ？おまけに祟りって文字、俺の名前にあるやんか。これってなんか意味あるのかなあ・・・」



なんて崇神天皇が言ったかどうかは知らんけど。言われた通りにやってみる以外に方法思いつかないしとりあえず、「自称祟り神」が言ったとおりに大物主の孫の意富多多泥古（おほたたねこ）を神主に任命して三輪山を祀らせることにしたの。あっ、お供え物も忘れずにね。

それから天津神・国津神のお社も箇所箇所きちんと建設してそれぞれの神様にお供えする御神酒を作る役目を命じたり（これが杜氏の祖となりました）祭祀専用のお皿を作らせたり、それはもう考えつく限りの祭祀を徹底的にやってみたわけよ。

そしたらあら不思議。疫病はすっかり終息して人々は平穏な生活を取り戻すことが出来たじゃない。

夢のお告げ 恐るべし。(;´_`川 ㄐㄐ

てか、神様を粗末にするなかれ。O—d(*>ω・´*)—K!!!



それから崇神天皇は、親戚の伯父さん二人を北陸に派遣して、その土地で服従していない人達を平定させたり討伐して着実



に国をまとめていくの。

それでも反逆の企みを知ると派遣先から帰ってきたばかりの伯父さんたちに「今度は京都に討伐に行つてね～」なんて意外と人使い荒かったりして・・・

ハードスケジュールな出張をこなした伯父さんたちのお陰で崇神天皇の時代には民の暮らしはすっかり安定したの。人々が豊かに生活できるようになったのを確認した天皇は、そこで初めて男性からは狩猟の獲物を、女性からは手仕事の糸や織物を献上するように命じられたわ。これって男女別の納税額ってことで、この時から納税制度が始まったってことなのね。

税金とは、年金・医療などの社会保障・福祉や、水道、道路などの社会資本整備、教育、警察、防衛といった公的サービスを運営するための費用を賄うものです。みんなが互いに支え合い、共によりよい社会を作っていくため、この費用を広く公平に分かち合うことが必要です（財務省HPより）

国を治めるために必要な税制を開始したことからこの御代をたたえて「初国を知らず御真木天皇（みまきすめらみこと）」というのです。国を運営するのに納税は必要なのよね。ただ、これ以上の消費税増税はマジ止めてよね～（きじこの必死の叫び）

次回も歴代の天皇のご活躍をご紹介するんだけど・・・ただね、昨今の時勢を鑑みるとともに省エネ活動や環境保全を目的とした紙の使用量を削減する取り組みの一環として、令和6年度よりそらぶる通信の発行日が**3月、8月、12月の年3回**になっちゃったの。(T T)

ちょっぴり寂しいけど、今回は8月号でお会いしましょうね。きじこでした～～～(´▽`)ノマタネ-!!



東日本大震災から13年 阪神淡路大震災以降の主な災害

(激甚災害指定・災害救助法指定・非常災害対策本部設置の地震、台風、豪雪災害の一部です。)



参考:内閣府HPより

年月日	災害名	主な事象	人的被害(人)		住宅被害(棟)		
			死者・行方不明者	負傷者	全壊	半壊	床上浸水
平成7年1月17日	阪神淡路大震災	最大震度7・西日本地域の地震では未曾有の大災害となった。	6,437	43,792	104,906	144,274	-
平成16年18日~21日	平成16年台風23号	近畿・四国地方を中心に全国での河川の増水や土砂災害、波浪等により極めて多い人的被害が発生。	98	555	909	7,776	14,323
平成16年10月23日	平成16年新潟中越地震	最大震度7。家屋の倒壊、土砂崩れ等により人的被害や孤立地域や避難者が発生。住宅、ライフライン、交通機関、農地等に多大な被害が発生。	68	4,805	3,175	13,810	-
平成23年3月14日	東日本大震災	最大震度7。津波により岩手、宮城及び福島県をはじめとする東日本沿岸を中心に甚大な被害が発生。	22,318	6,242	122,039	283,698	1,490
平成23年8月30日~9月5日	平成23年台風12号	西日本から北日本の広範囲での大雨。紀伊半島では総降水量が1800ミリを超え多数の河道閉塞が発生した。	98	113	380	3,159	5,499
平成25年11月~26年3月	平成25年からの大雪等	甲府114センチ、秩父98センチ、前橋73センチなど関東甲信越地方を中心に過去の最深積雪記録を大幅に上回る記録的な大雪となった。	95	1,770	28	40	3
平成26年8月19日~20日	広島土砂災害	広島県で1時間に約120ミリの猛烈な雨を観測。24時間雨量が観測史上1位を更新する記録的は大雨となった。	77	68	179	217	1,086
平成28年4月14日、16日	平成28年熊本地震	14日21時26分最大震度7。16日1時25分最大震度7。	273	2,809	8,667	34,719	-
平成30年6月28日~7月8日	平成30年7月豪雨	河川の氾濫、浸水害、土砂災害等が発生し、死者、行方不明者多数の甚大な災害となる。全国各地で断水やライフラインに被害。鉄道の交通障害発生。	271	449	6,783	11,342	6,982
平成30年9月6日	平成30年北海道胆振東部地震	日本で初めてとなる大規模停電(ブラックアウト)が発生した。道内全域において最大約295万戸が停電、全域に供給できるまで45時間程度を要した。	43	782	462	1,660	-
令和元年10月10日~13日	令和元年東日本台風19号	静岡県や新潟県、関東甲信越地方、東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨となった。東京都江戸川臨海で最大瞬間風速43.8メートルとなり観測史上1位を更新したほか関東地方の7か所で最大瞬間風速40メートルを超えた。	108	375	3,229	28,107	7,524
令和2年7月3日~31日	令和2年7月豪雨	九州北部で48時間の降水量がこれまでの観測記録の1.4倍以上となる。4日から8日まで熊本、鹿児島、福岡、佐賀、長崎、岐阜、長野県において大雨特別警報が発令された。	68	82	1,627	4,535	1,741
令和3年7月1日~14日	令和3年7月からの大雨	静岡県の複数の地域で72時間降水量が観測史上1位を更新。熱海では大規模な土石流による多数の人的被害が発生。鹿児島・宮崎・熊本に大雨特別警報が発表され青森・三重・島根・鳥取で1時間降水量が観測史上1位を更新した。	29	12	59	118	515
令和3年8月7日~23日	令和3年8月の大雨	長崎県雲仙岳における土砂崩れや長野県岡谷市における土石流により人的被害が発生。佐賀県の六角川では令和元年に続いて再度の氾濫が発生した。	13	17	45	1,321	845
令和4年9月1日~20日	令和4年台風14号	中心気圧93hPaで鹿児島に上陸、九州を縦断。線状降水帯が発生し九州や四国で総雨量が500ミリを超え9月の平均値の2倍前後となった。屋久島で最大瞬間風速50.9メートルを観測したほか複数地点で観測史上1位を更新した。	5	161	1/	248	612
令和5年6月2日~3日	梅雨前線及び台風2号による大雨	本州付近に停滞した梅雨前線と発生した台風の影響で西日本から東日本の太平洋側を中心に線状降水帯が発生した。1時間降水量が観測史上1位の値を更新した地点があった。	8	42	13	42	2,149
令和6年1月1日	令和6年能登半島地震	2024年1月1日16時10分に、日本の石川県能登半島にある鳳珠郡穴水町の北東4.2kmを震央として発生した地震。地震の規模は気象庁マグニチュード7.6、震源の深さは16km。観測された最大震度は、石川県輪島市と羽咋郡志賀町で観測された震度7。	241	1,296	7,704	9,467	6

【国策】2024年4月1日 再エネ特措法改正(案)のご案内



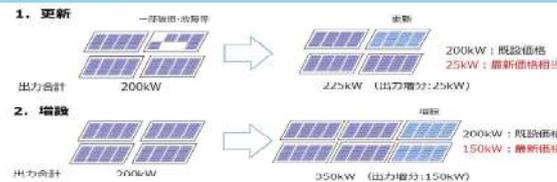
再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法(以下「再エネ特措法」といいます。)(の改正を含む「GX脱炭素電源法」が成立により2024年4月1日に再エネ特措法は改正されます。

URLhttps://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/kaitori/FIP_r5.html

主な改正内容のうち、既に10kW以上の太陽光発電を設置している方が対象となる項目のみをご紹介します。右の図のように、一部破損・故障等でパネルを取り換えたことにより当初のものより出力が多くなった場合、又はシステムの増設で出力を大きくした場合の増加分についてはその年度の買取単価が適用されます。買取期間は変更ありません

太陽光パネルの増設・更新の促進(改正再エネ特措法による措置)

改正再エネ特措法(2024年4月施行)では、太陽光パネルの更新・増設を行った場合に、追加投資部分(出力増分)にのみ最新価格相当を適用する(既設設備相当分は従来の価格を維持する)こととする新たなルールを設定し、投資意欲を促進していく。



FIT/FIPにおける支援価格の在り方

【現行ルール】
○設置年度に適用される
→更新・増設した場合、全ての設備を最新価格に更新
【新ルール】
○設備の一部に価格の付与が可能
→更新・増設をした場合、既設設備相当分の価格を維持し、追加投資部分(出力増分)に最新価格相当を適用

以上の内容は2024年4月1日より施行される予定の(案)です。内容につきましては変更となる場合もございますのでご了承下さい。詳細につきましては下記URL又は下記のお問合せ窓口でご確認をお願いいたします。・資源エネルギー庁 再エネ電源化・地域共生WGにおける検討状況

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/saisei_kano/pdf/055_01_00.pdf

・総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会
・再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会
・再生可能エネルギー長期電源化・地域共生ワーキンググループ第2次まとめ

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/saisei_kano/kyosei_wg/pdf/20231128_1.pdf

再エネ特措法(FIT・FIP制度)及び再生可能エネルギーに係る支援制度に関するお問合せ窓口

【受付時間 平日9:00~18:00】☎0570-057-333